

# 大阪・光の饗宴2021「御堂筋イルミネーション」 アンケート・通行量調査業務 仕様書

業務名称 大阪・光の饗宴2021「御堂筋イルミネーション」アンケート・通行量調査業務

契約期間 契約締結日～令和4年1月28日（金）

履行場所 大阪・光の饗宴実行委員会の指定する場所

（注）新型コロナウイルス感染症の状況や社会情勢等を踏まえ、本事業の内容に変更が生じる場合、別途、協議することとします。

業務の実施にあたっては、各業種毎の新型コロナウイルス感染拡大予防対策ガイドライン等に則り、感染症拡大防止に必要な措置を講じること。

## 【業務概要】

### 1 業務目的

大阪・光の饗宴実行委員会（以下「実行委員会」という。）が実施する大阪・光の饗宴 2021「御堂筋イルミネーション」において、来場者の評価やニーズなどの基礎的データを得るため、来場者に対するアンケート及び通行量を調査・測定する。

### 2 業務内容

#### （1）アンケート調査

御堂筋イルミネーション点灯時間中、来場者に対面ヒアリングにてアンケートを実施し、その結果を集計し、成果物として報告書を作成し納品すること。

アンケートの結果は、実施場所ごとに取りまとめ、データで提出すること。

アンケート実施のために必要な警察等への申請・届出等については受注者が行うこと。また、実施方法等の詳細については事前に実行委員会と協議し、実行委員会の指示に従うこと。

■実施場所 御堂筋 阪神前交差点から難波西口交差点の区間（約4km）

#### ■実施方法等

ア 設問数 (1)15問程度（回答者の属性含む。A4判で2枚程度。両面印刷可。）

(2)設問内容を含むアンケート原紙は、日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）の4種類を実行委員会にて作成し、受注者に交付する。

(3)上記以外の言語でアンケートを実施することも可能であるが、その際は受注者の負担で必要な言語に翻訳すること。

(4)アンケート用紙の印刷、その他アンケート実施に必要な物品等の調達は受注者の負担で行うこと。

イ サンプル数 (1)600サンプル

(2)全ての設問に回答されたものを1サンプルとカウントし、未回答の項目があるものはサンプル数としてカウントしない。

(3)上記600サンプルのうち70サンプルは外国人観光客から得ること。

(4)外国人観光客70サンプルの国ごとのサンプル数については指定しない。

(5)外国人観光客から回答のあったサンプルについては、受注者の負担で日本語に翻訳したうえで報告書等に反映すること。

(6)サンプルについては、実施場所として指定した4kmの区間で均等に回収すること。

※サンプルの対象者については、新型コロナウイルス感染症の状況や社会情勢等を踏まえ、実行委員会と協議して決定すること。

ウ 実施日数 12月14日(火)～12月25日(土)までの期間内で受注者において任意の実施日を設定のうえ、上記サンプル数を充足するまで実施すること。

エ 実施時間 17時～22時

オ 注意事項 アンケート対象者の属性が偏らないように実施すること。

カ 現場責任者 (1)現場で従事者の監督指示を行う現場責任者を常時配置すること。  
(2)現場責任者は本業務の内容を熟知し、現場での業務実施に関する一切の処理を行える者を選任すること。(来場者とのトラブル時等において、現場責任者として説明・交渉等を行える十分な経験と能力を有すること)

キ 服装等 (1)スタッフ証を着用し、身分等を明らかにすること。(スタッフ証は受注者の負担で用意すること)  
(2)アンケート対象者が不快・不信な思いをすることがないように服装とすること。(服装を統一する必要はない。)

カ 従事者教育 受注者は、従事者に対し業務実施に必要な教育を行うこと。特に次の事項について指導すること。  
(1)通行者への対応は、丁寧に行うこと。  
(2)調査時間中は、私語を慎み、品位の保持に努めること。  
(3)業務の実施にあたり、知り得た情報等は、他に漏らしてはならないこと。

キ 名簿の提出 現場責任者及び従事者名簿を、調査実施日の前日までに実行委員会に提出すること。

## (2) 通行量調査

御堂筋イルミネーションの実施による集客効果を計るために、通行量を測定し、原則、調査日の翌日に報告するとともに、成果物として報告書を作成し納品すること。調査実施に必要な物品

等の調達は受注者の負担で行うこと。

また、調査実施のために必要な警察等への申請・届出等については受注者が行うこと。

なお、実施方法等の詳細については事前に実行委員会と協議し、実行委員会の指示に従うこと。

#### ■実施方法等

ア 調査方法 阪神前交差点周辺～難波西口交差点周辺の区間で、歩行者（自転車含む）数を測定する。

イ 実施日数 6日間（平日 4日、土・日 2日）

(1)調査日

<調査指定日>

・12月18日（土）、12月19日（日）、12月24日（金）

<調査設定可能日>

・11月4日（木）～12月10日（金）までの期間内において、平日各1日、合計2回実施すること。

・12月14日（火）～12月23日（木）までの期間内の平日に1日、実施日を設定し、実施すること。

(※) 調査設定可能日の設定については事前に実行委員会の承認を得ること。

ウ 調査時間帯 17時～22時

エ 調査場所 別紙平面図のとおり（①～⑥の6地点）

#### 【具体的な調査方法】

各日の必要調査員数は、6人を想定。

別紙平面図、①～⑥のポイントで、来場者をカウント

・各地点で南行きを毎時10分間測定する。（毎時00分～10分）

・各地点で北行きを毎時10分間測定する。（毎時30分～40分）

オ 現場責任者 アンケート調査に準じること。

カ 服装等 アンケート調査に準じること。

キ 名簿の提出 アンケート調査に準じること。

### 3 提出書類等

(1) アンケート、通行量調査にかかる報告書6部（印刷媒体）

報告書の内容については実行委員会と協議し、実行委員会の指示に従い作成すること。

(2) 報告書データを保存したCD-ROM 1枚

(3) 提出時期 令和4年1月14日(金)

※通行量調査の速報値は、調査日の翌日までに別紙【速報用】通行量調査報告書報告により報告すること。

(4) 提出先：大阪・光の饗宴実行委員会事務局

#### 4 その他

- ・仕様書に記述のない事項や疑義の生じた事項については、実行委員会と協議の上、実施すること。